

アポロニア21

2025 **8** Aug.
No.380

舌・口腔機能へのアプローチ

姿勢・呼吸改善、小顔、歯列育成

Report
小畑 真

特別
企画

第29回

北京国際デンタルショー

石岡麻美子

「研修用の頭蓋骨の処分、どうすれば？」

簡単にできる！舌・口腔内マッサージ
森昭
スポーツマウスガードで地域の健康づくりへ
土門宏樹／齋藤裕太
「何となく不調」の原因を「低位舌」から探る！
石塚ひろみ／山田浩史／向所真由美 ほか



特集

舌・口腔機能への アプローチ

姿勢・呼吸改善、小顔、歯列育成

森 昭／土門宏樹／齋藤裕太／石塚ひろみ／山田浩史／向所真由美 ほか

49

特別企画

第29回北京国際デンタルショー

石岡麻美子 36

レポート

戦前日本の女子歯科医師教育

永藤欣久 76

そろそろ引退。頭蓋骨、どうすれば？

小畑 真 82

GP 論

口腔から全身が見える！ EBV 陽性粘膜皮膚潰瘍

廣瀬知二 24

『アポロニア21』アーカイブス 「男女脳」の違いを踏まえた院内コミュニケーション術 黒川伊保子 92

Interview

院長インタビュー 豊田崇裕(福岡県・とよた歯科医院)

04

他業界からのメッセージ 事故物件の「オバケ調査」

30

リレーエッセイ

あの先生のライフスタイル 角 祥太郎(㈱clapping hands 代表)

10

経営

データで分かる！ DHの採用・定着 小さい医院は採用に不利？

(株)クオキャリア 16

DHレッスン Akaneにお任せ！ 歯科衛生士の給与

竹之内 茜 18

キレイ！ 効率的！ クリニックの知恵 すすむ歯科・矯正歯科(愛知県)

(株)デンタルタイアップ 20

チラ見せ・動画メディア「歯科ラジオ」 1990年代生まれの開業哲学

疋田大稀／山本達也 86

スタッフに教えたかった経営の話 若い人との面談がうまくできない…

濱田真理子 100

事務長のマネジメント講座 スタッフの心を耕す「在り方教育」

MOCAL(株) 104

無理しないお金講座 令和7年度税制改正と「年収の壁」

安田会計事務所 106

ドクター重田の個別指導・保険Q&A 技官の指導を、どんな感じで聞けば？ ドクター重田 118

エッセイ

身体がよるこぶ！ 還元クッキング 猛暑もイワシで元気に！

大友慶孝 28

健康トラブルの知 認知症と歯周病の「性差」

大森隆史 108

DHアーヤの患者さんこんにちは！ ステップファミリーいろいろ

古屋綾子 112

世の中いたしたいのお 歯を残そうとする日本の風土

GP 太郎 114

高村くるみ流人生相談室 医療界はこの30年で良くなったのか？ ほか

高村くるみ 120

サカモッチのサムシング 長嶋茂雄氏に捧げる、私的追悼文

坂本光徳 121

toothsome君が行く！ 歯と神仏の旅 白山神社 歯神社(大阪市)

福田直子 122

From Dental Dealer's Opinion 世界最小の手術針を把持する「持針器」

山本恵三 123

BOOK STAND 124

GOODS BOX 128

ニュースボード 130

読者の声 140

広告掲載一覧 141

バックナンバー 142

編集後記 144

院長Interview

離島勤務の経験を生かし、 対話重視の明るい医院を

とよた歯科医院院長の豊田崇裕氏は、生まれ育った福岡県直方市から徒歩3分の市境の北九州市で、保険診療をメインに地域に根差した診療を提供している。開業前に離島で勤務した経験や、モットーである「笑いの絶えない歯科医院」の秘訣などを聞いた。

離島勤務から開業へ

——開業のいきさつを教えてください。

豊田 福岡歯科大学卒業後に、山口大学医学部附属病院歯科口腔外科に入局。同大の関連施設がある、本土から50km以上離れた山口県見島に出向しました。診療は主に一般歯科でしたが、現地の医師や自衛隊医官と共に、

歯科以外の医療現場に携わることもありました。

例えば、木を切る時に、チェーンソーが誤って腕に当たった人に止血・縫合を行いました。歯科用の糸や電気メスを使って、3人で必死になって処置をしたことをよく覚えています。

他にも貴重な経験をしました。私が所用で



とよた歯科医院

福岡県北九州市

豊田崇裕 氏 Toyota Takahiro

2004年、福岡歯科大学卒。同年、山口大学医学部附属病院歯科口腔外科入局。10年開業。23年、福岡県歯科医師会理事・学術部副部長。

スタッフ：歯科医師5人、歯科衛生士16人、受付2人、社会福祉士1人、歯科衛生士学生2人、高校生1人

ユニット：12台
駐車場：52台分

あの先生の ライフスタイル 一問一答

■ (株)clapping hands 代表

資格・所属：歯学博士、東京科学大学非常勤講師、東京医学技術専門学校非常勤講師

仕事のスタイル：200人規模の法人経営経験を生かし、年220回の院内セミナーと週2回の診療を行う。注目されている歯科医院に呼ばれることが多く、診療後は患者さんと飲みに行くことも多い。地元密着型の患者さん教育、予防型診療を行う。

生年：1979年

出身地：石川県

出身校：東京歯科大学



第
139
回

角 祥太郎

Kado Shotaro
先生

生活スタイル

平均睡眠時間は？

6時間。

一日の中で好きな時間は？

仕事をしている時。

欠かさない日課や習慣は？

新しい仕事を考えたり、メモを取ること。

好きな食べ物・嫌いな食べ物は？

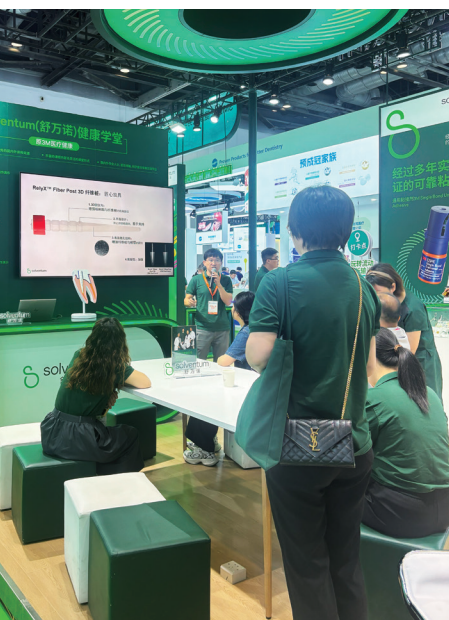
好きな食べ物は明石焼き、寿司。嫌いな食べ物はジャンクフード。



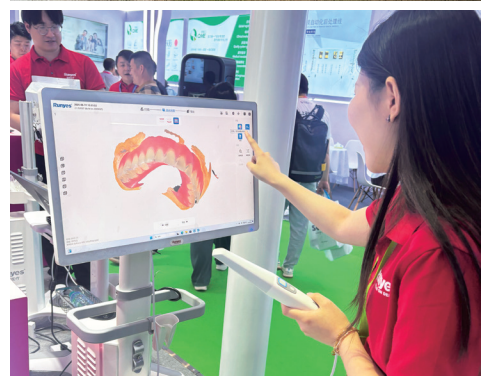
第29回 北京国際デンタルショー Sino-Dental 2025

2025年6月9～12日 China National Convention Center

6月9～12日、中国3大国際デンタルショーの一つ「北京デンタルショー」が開催されました。北京の街並み全体が急速に「デジタル都市」になり、清潔で文化的な雰囲気を漂わせている一方、アメリカ関税政策の影響が、アメリカ発の器材がほぼ姿を消していました。複雑な社会背景を感じさせるレポートです。



●取材：
石岡麻美子氏
Ishioka Mamiko
東京都・パレスサイドビル歯科 院長
早稲田医学院歯科衛生士専門学校 校長
●文：編集部



特集

口腔機能発達不全症・口腔機能低下症が2018年に保険病名として収載されて以来、新たな歯科医療のトピックとして注目されています。今回は、診療以外でも歯科の可能性を広げる舌・口腔機能へのアプローチの最前線を紹介。医院発展のきっかけになるかもしれません。

舌・口腔機能への アプローチ

姿勢・呼吸改善、小顔、 歯列育成

山形県歯によるスポーツ振興への取り組み

スポーツマウスガードによる地域連携

話し手：土門宏樹（山形県歯科医師会 会長）

齋藤裕太（山形県・さいとう歯科医院 院長、天童市・東村山郡歯科医師会 会長）

簡単にできる！ 舌・口腔内マッサージ

話し手：森 昭（京都府・医療法人社団光歯会森歯科クリニック 院長、
一般社団法人オーラルコンディショニング協会 理事長）

多職種のアイデアを結集！

「何となく不調」の原因を「^{落ちペロ}低位舌」から探る！

話し手：石塚ひろみ（埼玉県・オウル歯科 院長）

山田浩史（福岡県・やまだ歯科クリニック 院長）

向所真由美（「ペロヨガ」考案者、歯科衛生士）

金子真紀代（リンパ浮腫専門リンパドレナージュ、理学療法士）

猿田 友（電磁波専門健康コンサルタント）

富田百香（サロンドモモカ 代表 看護師）

平井幸祐（七星スパルタ鍼灸院 院長、鍼灸師・整体師）

山形県歯によるスポーツ振興への取り組み

スポーツマウスガード による地域連携



山形県歯科医師会主催の「ザ・臨床 マウスガード製作実習」(2024年5月26日)。スポーツ歯科の知識・技量のあるスポーツ協会公認スポーツデンティストの資格を持つ会員が講師となり、会員に伝達していく取り組み。こうした「出前講座」のメリットの一つは、外部講師を招くよりコストが安く済むことだが、それ以上に、現場の問題意識を共有しやすいという点も大きい。

この記事のポイント

県議会に働き掛けてマウスガードを推進

カスタムメイドの意義を歯科から発信

歯科の人材を掘り起こす機会にも



●話し手：

土門宏樹 氏

Domon Hiroki

山形県歯科医師会 会長



●話し手：

齋藤裕太 氏

Sairo Hirota

山形県・
さいとう歯科医院 院長
天童市・東村山郡
歯科医師会 会長

●取材・文：編集部

簡単にできる！ 舌・口腔内マッサージ

オーラル
コンディショニング



この記事のポイント

口腔内マッサージで口腔の筋肉をストレッチ

小児の歯列育成にも有効！

健康・美容で成人・高齢者にも幅広く応用



●話し手：

森 昭 氏

Mori Akira

京都府・医療法人社団光歯会
森歯科クリニック 院長
一般社団法人
オーラルコンディショニング協会
理事長

●取材・文：編集部

多職種のアイデアを結集！

「何となく不調」の原因を



猿田 友氏

Saruta Yu

電磁波専門
健康コンサルタント

電磁波対策に長年取り組む。ネット上で飛び交う極端な情報に惑わされず、適切に対策することで電磁波の影響を緩和することを提唱。

山田浩史氏

Yamada Hiroshi

福岡県・やまだ歯科クリニック 院長

咬み合わせの調整を通じて、多くの患者さんの不定愁訴を緩和。その中で、舌の問題の大きさに気付く研鑽を積んでいる。

富田百香氏

Tomita Momoka

サロンドモモカ 代表
看護師

特定機能病院での看護経験から西洋医学の限界を感じていたところ、「メタトロン」を知る。「健やかな周波数」に身体を修正するセラピーを実践中。

この記事のポイント

「舌」にとどまらない健康の知恵

人間の身体は複雑に進化した分、
不調にもなりやすい

5月11日、東京・品川で開かれたセミナー「低位舌（落ちベロ）にひそむなんとなく不調をさぐる」には、口腔機能だけでなく、さまざまな健康法のエキスパートが集いました。そのセミナーから、多職種連携のエッセンスをお届けします。

●取材・文：編集部

東洋女子歯科医学専門学校のたどった道

戦前日本の 女子歯科医師教育



東洋学園史料室は、学園設立80周年を記念して2005年に設立され、かつて東洋女子歯科医専があった本郷キャンパスに新校舎が竣工したことで同地に移転。同大には歯科医専時代の史料があまり残されておらず、旧制歯科医専の同窓会（東洋紫苑会・1998年まで存続）のメンバーを中心に、海外にも広がる卒業生から寄贈・寄託された貴重な資料を収蔵・研究している。

2024年度歯科医師国家試験の合格者は、45%が女性となっています。一方、戦前の日本にも女性歯科医師の育成を担った機関がありました。その一つ、東洋女子歯科医学専門学校の歴史と、その時代背景を紹介します。



●話し手：

永藤欣久 氏

Nagato Yoshihisa

東洋学園大学
東洋学園史料室長・学芸員

●取材・文：編集部

そろそろ引退。 頭蓋骨、どうすれば？



ある日、編集部にはFAXが。「77歳の現役歯科医師です。そろそろ引退を考えていますが、本物の頭蓋骨3体をどうすればいいか、困っています」。珍しい問い合わせですが、同じような事態で悩んでいる先生もいるかもしれません。そこで「歯科医師で弁護士」の小畑真先生に、対処法を伺いました。



●文：

小畑 真氏

Obata Makoto

弁護士法人小畑法律事務所
代表弁護士、歯科医師

入手経緯にかかわらず「遺骨」

今回ご質問された先生によると、「頭蓋骨3体は、若いころ多くの講習会に参加し、切磋琢磨した時に高額で購入したものです。現在、人骨は『取引禁止』になっていると聞き、対処に困っています」とのことでした。

かつて、歯科医療において頭頸部の解剖学

的な構造を学ぶことは必要不可欠だったものの、現在、多くの歯学部は献体不足に悩んでいます。まして、卒後の自己研鑽の場で、そうした献体を扱うことは非常に難しいといえます。かつては海外から本物の頭蓋骨を輸入することができたため、質問のように、過去に入手した頭蓋骨の扱いに困っている例は少なくないようです。

まず、どのような経緯で入手したものであれ、現在の日本の法律においては、人の頭蓋

次号予告

特集

歯科とお金の方程式 資金調達、運用、収入増

- ・税理士×元銀行マン対談「お金との上手な付き合い方」
- ・同族経営の中小事業者が知って得する資金調達の知恵
- ・歯科医院・法人のM&A ここがポイント

レポート

オンデマンドバス+ Web予約で
地域の歯科受診率アップ! (株)EPARK/エンパワーヘルスケア(株)

トレーラーとDXで「どこでも歯科医療」 長縄拓哉

あの先生のライフスタイル

柘植紳平 (日本学校歯科医会 会長)

編集
後記

全国29歯学部の子の男子比は、男子55.1%、女子44.9%。10大学で、女子比が5割を超えています(『日本歯科新聞』7月1日号)。もともと歯科医院は女性が多い職場でしたが、これからは院長も含めて全員が女性という所も珍しくなくなるのかもしれませんが。

近代歯科医療が始まった18世紀のヨーロッパでは、意外に女性歯科医師が多かったようです。当時の新聞広告を見ると、「高度な補綴・外科治療を格安で」とか「レディーの歯を雪花石膏のように白く」など、旺盛にマーケティングされていたことがうかがえます。すでに内科医・外科医は男性の仕事と決まっていたましたが、新たに生まれた歯科医業には、そうした制約がありませんでした。

19世紀になって専門教育や資格試験が導入されると、歯科医師自体の社会的ステータスは向上したものの、それは歯科医業からの女性の排除を伴うものでした。しかし、20世紀初頭の第1次世界大戦で多くの男性歯科医師

が出征。その隙間を埋める形で女性歯科医師の育成が広がったとされています。男性に独占されていたのは、100年に満たないということです。

同時代の日本でも、女子歯科医育機関が発足。第2次世界大戦後のGHQの指導によって廃止に追い込まれるまで、多くの女性歯科医師を輩出しました。今回、その一つだった東洋女子歯科医学専門学校の歴史について、同校を引き継いだ東洋学園大学の永藤欣久氏に紹介していただきました。同校OGの多くはすでに鬼籍に入っておりますが、現在、活躍されている臨床家のお身内も少なくなく、連綿とつながる歯科の歴史を感じます。

今回の特集は、「口腔機能」をテーマに、歯科医院の新業態開拓や地域のスポーツ振興への取り組み事例を紹介します。特に山形県のスポーツマウスガードの記事では、校正中にアームレスリングの選手が大会で優勝し、おめでたい写真差し替えも経験しました。ご協力いただきました皆様、ありがとうございます。(水谷惟紗久)

アポロニア²¹

8月号

2025年8月1日発行
通巻380号

●発行人

水野純治

●編集長

水谷惟紗久

●発行

(株)日本歯科新聞社
〒101-0061
東京都千代田区神田三崎町2-15-2
[TEL] 03-3234-2475
[FAX] 03-3234-2477
<http://www.dentalnews.co.jp>
apolonia@dentalnews.co.jp

●印刷

三報社印刷(株)

※落丁、乱丁はお取り換えします。
掲載記事の無断転載を禁じます。

●月刊『アポロニア21』の定価は、1冊2,420円(本体2,200円+10%税)です。ご購入は年間29,040円の前納制にてお願い致します(税・送料込)。当社ホームページのお申し込みフォーム、FAX、Eメール、またはお出りの歯科商店でお申し込みください。

●取材のお申し込み

当社ホームページのトップページにある「取材の依頼・情報提供はこちら」というボタンから、「取材依頼・記事掲載 応募フォーム」にご記入ください。

●広告のお問い合わせ・お申し込み

(株)マーケティング・
インターナショナル
〒160-0011
東京都新宿区若葉1-10
TEL: 03-3357-7707
FAX: 03-3357-7751

Webでもさまざまな
情報を発信中!

- ・X
- ・Facebook ファンページ
- ・YouTube チャンネル
- ・note
- ・Instagram

